

教育委員会会議規則（第18条関係）

会 議 録

文 書 分 類		保存期間	30、10、5、3、1 年
会 議 の 名 称	第10回教育委員会定例会		
開 催 日 時	令和7年10月21日（水） 午後 3時00分開会 午後 3時25分閉会		
開 催 場 所	真壁庁舎 3階 3310会議室		
出 席 者	（委員出席者氏名） 教 育 長 稲川 善成 教育長職務代理者 小島 香織 委 員 宇佐美 徹 委 員 舘野 仁一 委 員 小林 源洋 （説明の出席者職・氏名） 教 育 部 長 佐谷 智 次長兼学校教育課長 仲田 幸一 教 育 指 導 課 長 小林 詠二 次長兼生涯学習課長 上野 俊一 スポーツ振興課長 廣澤 伸一 次長兼文化財課長 寺崎 大貴 学校給食センター所長 保坂 理恵		
議事録署名人	舘野 仁一 委員		
会 議 内 容	・報告第7号 令和7年度桜川市生涯学習センター「さくらす」運営評価委員会について		
会議録作成方針	要点記録		
情報の公開可否	㊦・否 不開示理由（部分開示を含む）		
会 議 内 容	（審議内容・審議経過・結論等）		

稲川教育長	<p>ただいまから令和7年第10回桜川市教育委員会定例会を開会いたします。</p> <p>本日の出席者は私を含めて5名です。定足数に達していますので、本委員会は成立いたします。</p> <p>【 議事録署名人の選任 】</p> <p>それでは、本日の定例会における議事録署名人についてですが、 館野 仁一 委員にお願いします。</p> <p>【 議事 】</p> <p>本日の会議に提案されている案件は、報告1件です。よろしくお願いいたします。</p> <p>報告第7号「令和7年度桜川市生涯学習センター「さくらす」運営評価委員会について」生涯学習課より説明願います。</p>
上野次長兼生涯学習課長	(資料により説明)
稲川教育長	説明が終わりました。委員さんから発言がありましたらお願いいたします。
小林委員	スタジオ利用者の年齢層や利用内容をわかる範囲で教えてください。
上野次長兼生涯学習課長	<p>申し訳ございません。指定管理者側の管理となっておりますので、正確な数字等は確認し、後ほどお示しいたします。</p> <p>幅広い年代がご利用になっているのですが、私のイメージですと高齢の方が多く印象です。平日の放課後の時間帯や夏休み期間中は児童生徒が多い印象です。</p>
館野委員	学校との連携とありましたが、具体的にはなにをしていますか。
上野次長兼生涯学習課長	現在は施設の見学等を受け入れている状況です。

稲川教育長	まち探検なども今後実績に入ってくるのかなと思います。
上野次長兼生涯学習課長	その通りです。今後さらに連携を深めてまいります。
小島委員	指定管理者の自己評価の部分で、③の部分で「A」の評価がついていますが、所管課の評価が「B」となっております。これは所管課として広報活動をもう少し力が入れるという判断で間違いないでしょうか。
上野次長兼生涯学習課長	仰る通りの内容です。指定管理者が考える広報活動と行政の考える広報活動の認識に少し違いがあり、評価に差がでたのかと思います。また開館 2 カ月の段階で、実績があまりない状態でしたので「B」という評価となりました。
小島委員	ありがとうございます。インスタグラムはどなたが運営しているのでしょうか。
上野次長兼生涯学習課長	指定管理者のほうで運営をしております。
小島委員	他自治体のものを見てみると、フォロワー数が多いところに行ってみたいかなものや、見てみたいかな内容が掲載されていると思います。今後もインスタグラムを活用していくのであれば、せっかくなのでもう少し興味をひくような内容で投稿ができるといいのかなと思います。
上野次長兼生涯学習課長	ありがとうございます。指定管理者にも伝えさせていただき、改善させていただきます。
舘野委員	市外に発信することももちろん大切ですが、まずは市内に PR することも大切かと思います。
上野次長兼生涯学習課長	貴重なご意見ありがとうございます。
稲川教育長	<p>その他に発言がありませんので、採決に入ります。</p> <p>報告第 7 号「令和 7 年度桜川市生涯学習センター「さくらす」運営評価委員会について」は、原案どおりとすることにご異議ございませ</p>

んか。

ご異議がありませんので、報告第7号は原案通り決定いたします。

協議する案件は以上となりますが、委員さんからご意見ご提案がございましたら発言をお願いしたいと思います。

それでは、以上で審議を終了とさせていただきます。
議事進行にご協力いただきありがとうございました。

会議の正なることを証します。

令和 年 月 日

教育長

議事録署名人
教育委員

令和7年(2025年)10月21日開会

第10回 桜川市教育委員会定例会

桜川市教育委員会

第10回 桜川市教育委員会定例会日程

1 開 会

2 教育長あいさつ

3 教育長報告

4 議事録署名人の選任

5 議 事

報告第7号 令和7年度桜川市生涯学習センター「さくらす」運営評価委員会
について (生涯学習課)

6 そ の 他

次回教育委員会定例会の開催日時について (学校教育課)

7 閉 会

報告第7号

令和7年度桜川市生涯学習センター「さくらす」運営評価委員会について

このことについて、別紙のとおり提出いたします。

令和7年(2025年)10月21日 提出

桜川市教育委員会
教育長 稲川 善成

令和7年度 桜川市生涯学習センター「さくらす」運営評価委員会（報告）

桜川市生涯学習センター「さくらす」の運営評価委員会について以下の通り報告いたします。

【目的】 運営評価委員会は、指定管理者が行う施設の管理運営について運営状況やサービス提供等を客観的に評価する。また、評価を基に管理運営に関する改善点を指定管理者へフィードバックすることにより、施設の管理運営の適正化に努め、良質なサービスを提供できるよう支援する。

【開催日時】 令和7年8月1日（金） 午後2時～

【開催場所】 桜川市生涯学習センター「さくらす」 1階会議室

【出席者】 ○運営評価委員（5名）

No.	氏名	役職名	区分
1	市村 香	文教厚生常任委員長	議会議員
2	池内 淳	筑波大学准教授	識見を有するもの
3	古橋 伸夫	桜川市監査委員	識見を有するもの
4	猪瀬 幸己	図書館協議会委員長	識見を有するもの
5	高橋 哲	桜川市副市長	市長が認めるもの

○指定管理者（1名）

桜川市生涯学習センター長兼図書館長 小澤 司郎

○教育部長及び生涯学習課（5名）

【評価対象期間】 令和7年2月1日 から 令和7年3月31日 までの2か月間

【評価方法】 指定管理者による自己評価を一次評価
担当課が行う内部評価を二次評価、
第3者を交えて行う外部評価を三次評価 の「三段階評価」を実施

※ 令和7年3月末現在 生涯学習センター さくらす 実績

<来館者数>

月	来館者	稼働日数	目標値	達成率
令和7年2月	24,230人	22		
令和7年3月	16,945人	26		
合計	41,175人	48	35,000人	117.6%

<生涯学習センター 利用数>

	月	貸出件数	目標値	達成率	利用料金
スタジオ1	令和7年2月	13件			1,500円
	令和7年3月	23件			8,000円
	合計	36件	30件	120.0%	9,500円
スタジオ2	令和7年2月	21件			15,000円
	令和7年3月	13件			7,200円
	合計	34件	30件	113.3%	22,200円
スタジオ3	令和7年2月	17件			5,600円
	令和7年3月	25件			21,200円
	合計	42件	30件	140.0%	26,800円
会議室 (1F)	令和7年2月	34件			13,800円
	令和7年3月	48件			30,600円
	合計	82件	30件	273.3%	44,400円
クリエイティブハブ	令和7年2月	19件			0円
	令和7年3月	25件			19,200円
	合計	44件	20件	220.0%	19,200円
やまなみ ホール	令和7年2月	15件			12,000円
	令和7年3月	21件			36,900円
	合計	36件	20件	180.0%	48,900円
屋外	令和7年2月	0件			0円
	令和7年3月	0件			0円
	合計	0件	2件	0.0%	0円
合 計		274件			171,000円

<桜川市市立図書館 利用数>

	月	実績値	目標値	達成率
貸出者数	令和7年2月	2,441 人		
	令和7年3月	2,473 人		
	合計	4,914 人	4,500 人	109.2%
貸出冊数	令和7年2月	7,231 冊		
	令和7年3月	7,431 冊		
	合計	14,662 冊	12,000 冊	122.2%
新規登録者数	令和7年2月	1,081 人		
	令和7年3月	360 人		
	合計	1,441 人	1,200 人	120.1%

<蔵書冊数> 令和7年3月末現在

一般	児童	郷土	雑誌	合計
42,259	20,922	3,452	404	67,037

<電子図書館> 令和7年3月末現在 コンテンツ数 12,949 冊

月	ログイン人数	ログイン回数	閲覧回数	貸出冊数
令和7年2月	473 人	4,177 回	6,932 回	3,384 冊
令和7年3月	468 人	3,164 回	5,423 回	2,855 冊
合計	941 人	7,341 回	12,355 回	6,239 冊

指定管理者モニタリングシート（令和6年度分）

1 施設及び指定管理者の概要

施設名	桜川市生涯学習センター さくらす	所管課	生涯学習課
設置年月日		指定管理開始年月日	令和7年（2025年）2月1日
指定回数	1回目	前指定期間	
指定管理者名	図書館流通センター・アビック共同事業体	現指定期間	令和7年（2025年）2月1日～ 令和11年（2029年）3月31日

2 指標の推移等

（1）指定管理委託料

	指定初年度 (R6)	前指定期間 開始年度 ()	R6年度 (2024年度)	R7年度 (2025年度)	R8年度 (2026年度)	R9年度 (2027年度)	R10年度 (2028年度)
年間委託金額	25,000 千円	千円	25,000 千円	150,000 千円	150,000 千円	150,000 千円	150,000 千円
対前期間比(%)		%	%	%	%	%	%
特記事項							

（2）利用者数

	指定初年度 (R6)	前指定期間 開始年度 ()	R6年度 (2024年度)	R7年度 (2025年度)	R8年度 (2026年度)	R9年度 (2027年度)	R10年度 (2028年度)
年間利用者数	41,175 人	人	41,175 人	人	人	人	人
対前年度比(%)	%	%	%	%	%	%	%
図書貸出者数	4,914 人	人	4,914 人	人	人	人	人
対前年度比(%)		%	%	%	%	%	%
特記事項							

（3）利用料金収入

	指定初年度 (R6)	前指定期間 開始年度 ()	R6年度 (2024年度)	R7年度 (2025年度)	R8年度 (2026年度)	R9年度 (2027年度)	R10年度 (2028年度)
年間利用料金収入	171 千円	千円	171 千円	千円	千円	千円	千円
対前年度比(%)		%	%	%	%	%	%
特記事項							

【年間委託金額の推移】



【利用者数と利用料金収入の推移】



3 指定管理者の評価

【令和6年度】

区分		評価項目	評価		備考	
			自己	所管課		
業務の履行状況	運営業務	①事業計画に基づき適切に行っているか	B	B		
		②事業計画に基づく提案事業は適切に行われているか	B	B		
		③行事やお知らせは適切に広報やホームページに記載されているか	A	B		
		④必要な資格等を有した適正な人員配置がされているか	B	B		
		⑤資料収集は基本方針に従い偏りなく選定されているか	A	B		
		⑥緊急時の対応など危機管理対策が講じられているか	B	B		
		⑦利用者の安全確保について迅速かつ適切に対応しているか	B	B		
		⑧苦情や要望などに対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B		
		⑨セキュリティ及び個人情報保護への対策が講じられているか	A	A		
		⑩真壁図書館との関係は上手くできているか	B	B		
		⑪学習施設やホール等の利用は適切な利用状況（稼働率）となっているか	B	B		
	維持管理業務	①保守管理業務を適切に行っているか	B	B		
		②清掃業務を適切に行っているか	B	B		
		③保安警備業務を適切に行っているか	B	B		
		④外溝・植栽管理業務を適切に行っているか	B	B		
		⑤環境衛生管理業務を適切に行っているか	B	B		
		⑥備品等の購入及び管理を適切に行っているか	B	B		
		⑦施設の修繕等を適切に行っているか	B	B		
	自主事業	生涯学習センター	①事業計画書に沿って適切に自主事業を行っているか	B	B	
			②自主事業専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っているか	B	B	
			③自主事業の利用（参加）状況は良好か	B	B	
		市立図書館	①事業計画書に沿って適切に自主事業を行っているか	B	B	
			②自主事業専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っているか	B	B	
			③自主事業の利用（参加）状況は良好か	B	B	
安定性・継続性	収支状況	①指定管理業務専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っているか	B	B		
		②収支予算書の範囲内で適切に予算を執行しているか	B	B		
		③経費の節約に向けた努力をしているか	B	B		
		④指定管理者の経営状況は安定的かつ継続的な管理が可能な状態であるか	B	B		
総合評価	【施設所管課による評価： B 】 施設の指定管理を開始してから間もない状況において、まずは施設管理や運営体制の構築、また利用者が安心して利用できる環境づくり、市民や多くの方に施設を知っていただくことに注力していたことは評価できる。管理期間が短かったため利用者アンケートの実施には至らなかったが、実際の利用者の声に真摯に耳を傾けながら運営を進め、大きなトラブルもなく柔軟な対応を実践している。今後は利用者ニーズの把握をさらに進めるとともに、地域や学校との連携を図り、より多くの市民や利用者にとって利用しやすく、単に図書の貸出や施設利用を提供するだけでなく、利用者の学びや交流、さらには地域活動の拠点となる場を提供できるよう尽力し、地域社会に貢献していくことを期待する。					
	【第三者評価委員会による総合評価： B 】 約2ヶ月間の利用状況であるが、来館者や図書貸出者、新規利用登録者において当初の計画値を上回る実績となっている。施設のイベント等をホームページの他Instagramで毎日随時情報更新を行い、広く周知を図りつつ利用促進に繋げている。また、施設運営に関しては、さくらすの全職員が個人情報保護研修を受講するなど、セキュリティ対策を徹底していること等を高く評価する。 今後の図書館運営については、新たに設立した図書館協議会や利用者等の意見を参酌しつつ、市民や利用者にとって魅力ある施設となるよう努めていただきたい。なお、情報発信の手法をさらに改善し、必要とされている方に的確に情報が届き、身近で親しみやすくなる施設となるような体制を整えていただくことを要望する。結果、改善点や要望事項はあるものの、全体としては指定管理業務基準書等に基づき、概ね適切な管理運営が出来ていることから、総合評価を「B」とする。					

※評価項目に係る 評価 区分

- A（良好）：協定書 及び 基準書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
- B（普通）：協定書 及び 基準書等を遵守し、その水準に沿った内容である。
- C（課題）：協定書 及び 基準書等を遵守しているが、一部に課題が見受けられる。
- D（改善）：協定書 及び 基準書等を遵守しておらず、改善が必要な内容である。

令和7年度 桜川市生涯学習センターの管理運営評価シート（令和6年度）

1. 施設及び指定管理者の概要について

施設名	桜川市生涯学習センター	所管課	桜川市教育委員会 生涯学習課
設置年月日		指定管理開始年月日	令和7年(2025年)2月1日
指定回数	1 回目	指定管理期間	令和7年(2025年)2月1日～令和11年(2029)3月31日
指定管理者名	図書館流通センター・アビック共同事業体 代表団体 東京都文京区大塚3-1-1 株式会社図書館流通センター 代表取締役 谷一 文子		

2. 指定管理者が行う業務の範囲について

- (1) 市民の生涯学習の振興に関すること。
- (2) 生涯学習センターの維持及び管理に関すること。
- (3) 生涯学習センターの運営に関すること。
- (4) 生涯学習センターの利用の許可に関すること。
- (5) 生涯学習センターの利用の許可にかかる利用料金の徴収に関すること。
- (6) 生涯学習センターの統括、連絡調整及び相互連携に関すること。
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長がその設置の目的を達成するために必要な業務に関すること。

3. 評価について

A（良好）	協定書及び事業計画書等を遵守し、その水準よりも優れた内容である。
B（普通）	協定書及び事業計画書等を遵守し、その水準に沿った内容である。
C（課題）	協定書及び事業計画書等を遵守しているが、一部に課題が見受けられる。
D（改善）	協定書及び事業計画書等を遵守しておらず、改善が必要な内容である。

区分		評価事項	指定管理者：実績報告の概要・特記事項及び評価（一次評価）		市の評価（二次評価）	
業務の履行状況	運営業務	1. 施設全体の運営業務				
		①事業計画に基づき、適切に行っているか。	令和6年度の管理方針を遵守し、適切に行った。	B	適正に行われている	B
		②事業計画に基づく提案事業は適切に行われているか。	概ね計画通り行った。開館記念イベントを多く企画して実施、その他の提案事業は期間が短かった中で定期的なおはなし会や企画展示等を実施した。自主講座は2件中1件は延期となったものの取組み自体は適切だったと判断する。	B	概ね適正に実施できている 期間が短い中でできることを 行い、館内利用方法やPRに努 めており適切と判断する	B
		③行事やお知らせは適切に広報やホームページに記載されているか。	市の担当課と綿密に連携し、広報掲載を行った。また、ホームページだけでなく、SNSにも情報を投稿し、一部の情報はインフォメーションサイネージでも流して周知を徹底した。特にSNSは毎日更新しており、多くのフォロワーを得た。	A	SNS等を利用し、広報活動が活 発に行われている 利用者等へのPRになるよう今 後も続けてほしい	B
		④必要な資格等を有した適正な人員配置がされているか。	図書館の有資格者率は57%で適正な人員配置ができた。生涯学習センターは2年以上の経験者を責任者とし、適正に人員配置した。	B	基準書内で定めた人員の配置 が概ねできている	B
		⑤資料収集は基本方針に従い偏りなく選定されているか。	「桜川市図書館資料選定基準」に基づき、厳正に選定した。また、分類の偏りを考慮するだけでなく、メディアマウンテンの蔵書や郷土資料の充実にも配慮し、幅広い分野の資料収集に努めた。	A	指定管理者が選書したものを 市の司書が基準等に沿ってい るかを確認しているため適切 である	B
		⑥緊急時の対応など危機管理対策が講じられているか。	危機管理研修および消防訓練を実施したほか、配布用のフロアマップにも消火器の位置や避難口を明示して可能な限りの対策を講じた。	B	研修や訓練の記録を確認した 今後も引き続き実施すること	B
		⑦利用者の安全確保について迅速かつ適切に対応しているか。	小規模の地震発生時にも利用者の身の安全確保を館内放送で伝え、その後すぐに館内の巡回を行った。またスタッフ全員が消火器の位置と避難経路を把握しており、常に有事に備えた。	B	安全確保に対応できている 今後も引き続き実施すること	B
		⑧苦情や要望などに対して迅速かつ適切に対応しているか。	直接いただいた苦情や要望には可能な限りその場で解決できるように努めた。すぐに解決できない案件についても迅速な対応を心掛け、できるだけ早く要望に応えるようにした。	B	実績報告書で利用者の声等を 確認した。開館直後のため幅 広い声があるが、迅速に対応 できている	B

区分		評価事項	指定管理者：実績報告の概要・特記事項及び評価（一次評価）		市の評価（二次評価）	
業務の履行状況	運営業務	⑨セキュリティ及び個人情報保護への対策が講じられているか。	全員が個人情報保護研修を受講している。個人情報関連帳票、鍵、電話取次、PCの運用等々徹底して管理した。	A	研修の記録を確認した また帳票及び鍵も適切に保管されている 今後も引き続き実施すること	A
		⑩真壁図書館との連携は上手くできているか。	毎日の配送便での連携、システム運用上の相談等綿密に連携した。	B	真壁図書館と同じ図書システムを導入・運用し、図書の貸出・返却でも利便性がとれている	B
		⑪学習施設やホール等の利用は適切な利用状況（稼働率）となっているか。	稼働日数による日割り計算では稼働率は57.1%となっている。年度事業計画書で掲げた目標に対する達成率は屋外施設を除き100%を超えた。今後さらに伸び続ける見込みで初動としては概ね想定通りと判断する。	B	1次評価を支持する	B
	維持管理業務	2. 施設の維持管理				
		①保守管理業務を適切に行っているか。	日常点検、定期点検、緊急点検を基本とし、年度事業計画書及び「桜川市生涯学習センター施設管理業務仕様書」に基づき適切に行った。	B	点検表等を確認した 今後も引き続き実施すること	B
		②清掃業務を適切に行っているか。	日常清掃、定期清掃、臨時清掃を基本とし、年度事業計画書に基づき適切に行った。	B	適正に行われている	B
		③保安警備業務を適切に行っているか。	機械警備とスタッフによる定期巡回を基軸として、年度事業計画書に基づき適切に行った。	B	適正に行われている	B
		④外構・植栽管理業務を適切に行っているか。	外構は保守管理、清掃業務の中で行い、植栽は芝生とヤマザクラを中心に年度事業計画書に基づき適切に行った。	B	適正に行われている	B
		⑤環境衛生管理業務を適切に行っているか。	日常点検、定期点検、緊急点検を基本とし、年度事業計画書及び「桜川市生涯学習センター施設管理業務仕様書」に基づき適切に行った。	B	適正に行われている	B

区分		評価事項	指定管理者：実績報告の概要・特記事項及び評価（一次評価）		市の評価（二次評価）	
業務の履行状況	維持管理業務	⑥備品等の購入及び管理を適切に行っているか。	予算に基づき、必要な物品を購入している。購入に際しては発注管理表で管理し備品に関しては備品台帳を作成して管理した。	B	備品台帳を確認 発注及び管理が適切に行われている	B
		⑦施設の修繕等を適切に行っているか。	日頃の巡回及び点検の結果、発見した不具合は逐一業者に報告し、必要な修繕を行った。なお令和6年度に関しては指定管理者による修繕は発生しなかった。	B	開館したばかりのため、大きな修繕はなかった 今後も点検表や日常点検により確認を行い問題等が発生した時は都度、業者や市へ連絡をすること	B
	自主事業	3. 自主事業				
		(1)生涯学習センター				
		①事業計画書に沿って適切に自主事業を行っているか。	計画上は2件の自主事業を掲げた。1件は延期となったが計画どおり取組んでおり、適切に行ったと判断する。なお、施設全体の事業として開館記念イベントを行った。	B	実施予定の講座を実施できなかったの残念であるが、ボランティアとの連携や記念公演等を成功させた	B
		②自主事業専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っているか。	生涯学習センターで経理業務が発生する自主事業は令和6年度は実施していない。次年度以降帳簿を用いて適切に運用していく。なお、開館記念イベントでの物品売上げは管理表を使って適切に管理した。	B	期間が短かったため、自主事業は実施していない 次年度に期待する	B
		③自主事業の利用（参加）状況は良好か。	開館記念イベントの利用状況は人数把握ができないものもあるため数値として表せないが、開館当日の来館者数は4,275人で多くの人で賑わった。同じく開館記念として行った能楽公演はホールが満席になる盛況ぶりだった。開館記念イベント以外ではクリエイティブハブで1事業を実施し、55人の参加があった。状況は概ね良好と判断する。	B	1次評価を支持する	B
		3. 自主事業				
		(2)市立図書館				
		①事業計画書に沿って適切に自主事業を行っているか。	事業計画書に基づき、計画通りに行った。	B	企画展示やおはなし会など短い期間でできることを行い、施設の利用促進に繋がっている	B

区分		評価事項	指定管理者：実績報告の概要・特記事項及び評価（一次評価）		市の評価（二次評価）	
業務の履行状況	自主事業	②自主事業専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っているか。	図書館で経理業務が発生する自主事業は令和6年度は実施していない。次年度以降帳簿を用いて適切に運用していく。	B	期間が短かったため、自主事業は実施していない 次年度に期待する	B
		③自主事業の利用（参加）状況は良好か。	おはなし会の参加状況は開館まもない時期にもかかわらず、平均で毎回13名程度の参加があり良好と判断する。数値で表せないものの企画展示での本の貸出も多く、日々補充する状況だった。メッセージボードは期間中（約1か月）100枚程度のメッセージが集まり好評だった。	B	短い期間の中でボランティアとの連携ができており、周知が図れていると判断する	B
安定性・継続性	収支状況	4. 指定管理業務の収支状況				
		①指定管理業務専用の帳簿等を備え経理事務を適切に行っているか。	収支管理表、売上管理表、現金出納帳等を用い、適切に管理した。	B	管理表等を確認し、帳簿や管理表により適正に行われている	B
		②収支予算書の範囲内で適切に予算を執行しているか。	収支予算書に基づき、適切に執行した。	B	光熱水費について追加費用が生じたが、概ね予算内での執行ができている	B
		③経費の節約に向けた努力をしているか。	ペーパーレスを心がけ、印刷する場合も必要以上のカラー印刷を避けるなどした。また、不要な照明、空調の電源OFFを心がけ、光熱費を抑える努力をした。	B	1次評価を支持する	B
		④指定管理者の経営状況は安定的かつ継続的な管理が可能な状態であるか。	経営状況は安定しており継続的な管理が十分可能な状態である。	B	1次評価を支持する	B